

NKE

工場設備に後付け簡単IOT

設備や環境状態の
監視・管理に貢献
簡易情報連絡端末で

岡 友也氏

訴求し、製造現場に後付け簡単IOTを浸透させたい意向だ。

NKE(社長〓中村道一氏、本社・京都市伏見区羽束師菱川366-1)は製造現場向けに工場自動化機器の開発・製造による技術提供に加え、既存設備への後付けで簡単にIOT(モノのインターネット)を構築できる簡易情報連絡端末も提供している。用途・目的に応じて同端末とセンサーを組み合わせたパッケージ商品もシリーズ化している。各種パッケージの活用で設備や環境の情報を収集し、監視・管理に役立てることが可能。職場の暑熱対策や感染症対策に資するパッケージ商品も同社はラインアップしている。情報の可視化と自動通知機能を

省配線機器ユニライン、ネットワーク機器、作業支援機器の開発・製造を一手に担うメーカー。この中で空調・冷熱業界と親和性のある事業はネットワーク機器事業だ。同事業の主力製品は簡易情報連絡端末「れんら君」シリーズ。その中の「アナログれんら君」、「稼働監視れんら君」は、各種センサーと接続することで、ビル・工場内の設備稼働状況や室内環境変化の状態をモニター画面にグラフ表示させることができる。あらかじめ設定した上限・下限値を越えた場合には、電子メールによる自動通知を発する機能を有している。設定はパソコンと「れんら君」をLANケーブルで

同じネットワーク回線に接続して行う。営業部署支援グループの岡友也氏は「用途・目的に合わせたセンサーと『れんら君』をつなげて既存設備に後付けすることで、例えば、設備や室内環境が正常な状態から逸脱し始めたという情報をいち早く設備管理者に通知し、予知保全機能を強化できると話す。

2004年の発売以来、同社は「れんら君」のシリーズを順次拡充、産業分野向けを主に約7千台の出荷実績がある。用途別のパッケージ商品

では、温度センサーや湿度センサーと組み合わせ、温湿度環境の可視化や自動管理に利用できる

「温度・湿度パック」、電

流センサーやリードスイ

ッチと組み合わせ、機械

の1日当たりの稼働状況を

ロギングして監視・管理

に生かせる「稼働監視

パック」、振動センサーと

組み合わせ、機器の振動

値をグラフ化して機器故

障の予知保全に役立つ

「振動パック」、防塵防

水性能に優れた屋外用ホ

ックスと組み合わせ、屋

外でのIOT化に寄与す

る「屋外用パック」の4

シリーズがある。

目的別のパッケージ商

品では、光センサーと磁

気センサー、無線I/O

送信機・受信機と組み合

わせ、無線LAN機能を

実装した「無

線I/Oパッ

ク」、温度セ

ンサーと表示

灯などを組み

合わせ、国際

規格「IS

O」に即した

温度管理に貢

献する「IS

シリーズ」

「れんら君」に対する民生分野からの引き合いも強い。この分野では、室内の熱中症発症リスクやインフルエンザ発症リスクと換気状態を同時に可視化できるパッケージ商品の1種「CO₂れんら君」が好評を博している。室内のCO₂濃度や温湿度の状況を連続的に測定してモニター画面に表示するもの。測定値から想定される換気量不足や熱中症・インフルエンザの発症リスクを未然に防ぐ警戒レベルで示すことができる。レベルを超えた場合のプザー警報やメール発報機能のほか、過去400日分のデータロギング機能を備えている。「病院、商業施設、飲食店等での採用実績が増加傾向(岡氏)にあるという。

NKEは工場での熱中症・感染症対策にも「CO₂れんら君」が役立つと想定。作業環境の改善用途での提案営業を強化しているところだ。



機種代表の「れんら君」(UNC-RP06)

規格「IS O」に即した温度管理に貢献する「IS